

宅建業法主管課のコーナー

茨城県 土木部都市局建築指導課

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6

TEL 029-301-4722 FAX 029-301-4739

茨城県庁ホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/>

初めに3月11日の東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

茨城県でも死者24名、住宅の全・半壊が12,558戸と大きな被害がありました。他県の皆様方からは、多大な義捐金・支援物資の提供や、応援メッセージなど、いろいろな形でご支援を頂きましたことを、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

震災の影響はいろいろな分野に及んでおりますが、不動産関係では建築物の応急危険度判定が15,863戸で実施され、建築指導課職員も現地に赴き対応に追われました。

今回は震災後の茨城県について、ご報告いたしたいと思えます。

お陰様をもちまして、ライフラインは全県的にほぼ復旧しましたが、避難所で生活されている方も289名（5月末現在）いらっしゃる状況です。

一方、ゴールデンウィークには陶芸のまち笠間市で陶炎祭が例年以上に盛大に開催されました。また、4月末頃から偕楽園（一部を除く）や筑波山の登山道（5コースのうち4コース）など、閉鎖されていた県内の主な観光地もご利用頂けるようになってきております。

福島原発の事故の影響で、茨城県産の農産物の風評被害が酷く、当初は安全性が確認されている農産物でも出荷に影響が出ていま

すが、県内スーパーマーケット等を見る限りでは店頭で茨城県産の表示がされている農産物が戻ってきたようです。

茨城県は農業産出額が全国で第2位の農業県です。野菜が2位、米と畜産が5位など、いろいろな農産物が生産されています。

消費者の皆様には、原発事故の推移を見守りつつ、冷静に安全性をご判断のうえ、茨城県産の農産物をお買い求め頂ければ幸いです。

最近、「がんばっぺ 茨城」など、被災地応援プロジェクトが市民の手で多数立ち上げられ、キャンペーングッズのステッカー等をよく街中で見かけるようになりました。

震災から復興するだけでなく、震災以前よりももっと元気な茨城を作るため、我々、建築指導課職員も自分達にできることから実践していきたいと考えております。

最後になりますが、北関東自動車道の全面開通や、茨城空港もソウル（10/29まで運休予定）、上海、神戸、札幌、名古屋の5路線が就航し、茨城県はますます各地とのアクセスがよくなってきております。

皆様方のお越しを心よりお待ちしております。



3/13応急危険度判定の様子

宅建業法主管課のコーナー

福岡県 建築指導課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3718 FAX 092-643-3754

福岡県庁ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>

○建築指導課の紹介

当課には、課長以下併任職員を含め27名が在籍しており、宅地建物取引業と課の総務を担当する宅建業係、建設業の許可・指導監督や経営事項審査、建設工事指名競争入札参加者の資格審査及び格付けを行う建設業係、建築基準法等の建築行政を担当する、企画係、建築指導係、建築審査係の5係があります。企画係は地区計画等の区域及び建築協定に関することのほか、福祉のまちづくりやバリアフリー法の施行（建築物）に関する指導、建築指導係は、用途規制や違反是正のほか、建築士法や建築物の耐震改修の促進に関すること、建築審査係は、建築物の確認・審査、構造検査及び省エネ法に関することを所管しています。

県内には出先機関として11の県土整備事務所に建築指導課がおかれ、本庁と事務を分担して業務を行っております。

宅建業では、免許に関する受付は各県土整備事務所窓口、主任者についての手続は4つの主要県土整備事務所が窓口となっています。県内の宅建業者数は平成22年度末で県知事免許が4,831件、大臣免許が73件で、10年前に比べ、県知事免許は若干の減ですが、大臣免許は1割強の増となっています。また県知事登録の主任者数は34,371人、うち5割強の方が主任者証の交付を受けています。

○福岡県の紹介

平成23年3月、九州新幹線が全線開業し、博多―鹿児島中央間が最速約1時間20分で結ばれました。速さが魅力の新幹線ですが、途中の駅に立ち寄るのもまた楽しいものです。福岡県内にはリニューアルした博多駅、久留米駅の他、筑後船小屋駅、新大牟田駅が誕生しました。筑後船小屋駅は全国でも珍しい広域公園区域内の駅で、周辺は船小屋温泉郷と自然や肥沃な土地を生かしたお茶やイ草、フルーツ栽培が盛んな地域です。

また、福岡は食べ物がおいしいと定評があります。新鮮な海産物、農産物はもちろん、ラーメン、もつ鍋、めんたいこなど独自の‘食’も人気の街です。福岡県農業総合試験場では、福岡のラーメンの魅力をさらに高めるため、伸びにくく風味がよいラーメン用小麦「ラー麦」まで開発してしまいました。「ラー麦」を使用したラーメンが食べられるお店も増えています。

福岡まで、なかなか足を運べないという方は、(財)福岡県中小企業振興センターの運営するネットショップ「よかもん市場」<http://www.yokamon.jp/>をのぞいてみてください。九州・福岡の名産品、特産品をお取り寄せできます。